

# 地域指導員協会会報

JBDF北海道ボールルーム  
ダンス連盟後援

北海道BD地域指導員協会  
第55号  
平成28年5月31日  
編集・発行  
鈴木俊美

## 風通しの良い会を作り、ダンスの普及・発展に尽くそう！

### 平成28年度定期総会を開催



《新会長に“鈴木俊美”氏》

本年も、第17回定期総会が、平成28年4月29日(金)13時30分より札幌市中央区にある札幌市民ホール会議室にて開催されました。総会に先立ち午前中には本年度の第1回幹事会も開かれ、総会提出の原案を審議し承認されました。総会ではJBDF北海道副会長の森下博先生、同連盟の当協会担当役員の清水博文先生及び藤本相談役(当協会元会長)も出席されました。総会は、森下副会長より『指導員協会の日頃の道連盟に対する協力に感謝すると共に、ダンスの日の大きなイベントを力強い組織力と企画力で成功させ、社交ダンスの普及促進に多大な尽力を頂きありがとうございます。現在、日本ボールルームダンス連盟も混とんとしておりますが、バラバラの状態がいつまでも続くことはダンス界の為にならず、同JBDF本部においても、外部から著名な実業家である稲川素子氏を新会長に迎え改革に向け体制を整えたばかりです。地域指導員協会も新しい会長のもと、風通しの良い会となり、ダンスの普及・発展に共に尽くして行きましょう』とご挨拶をいただき、議長に小泉 正嗣氏を選出し第17期総会議案書の審議が行われました。議案は、平成27



年度事業報告、収支決算報告について担当部長よりそれぞれ説明があり、会計監査の報告がありました。引き続き平成28年度事業計画(案)、収支予算(案)及び規約改定(案)の提案説明があり、それぞれ承認されました。また、本年度は役員改選期に当たり、選考委員会(札幌・釧路・苫小牧)より現広報部長の鈴木俊美氏が会長に推挙され、提案通り承認されて予定の午後3時前に終了散会しました。





# ☆新チャンピオン誕生(スタンダード)☆



～「大西 亘/池田ちかる」組が初優勝～

<第53回毎日杯/第27回杉山杯争奪ダンス選手権大会>



例年と同じく、未だ肌寒く感じる小雨ふる4月17日(日)、札幌市白石区にある札幌コンベンションセンターにおいて、平成28年度の三大大会のトップをきって、第53回毎日杯/第27回杉山杯争奪全道ダンス選手権大会が開かれました。アマチュア部門のジュブナイルからスーパーシニアまで、そしてプロ部門のスタンダードからラテン部門まで各選手が熱戦を繰り広げました。

最近の出場選手の傾向として、特にアマチュア選手の高齢化が感じられました。出場種目によっては、出場組数の著しい減少やシニアクラスへの転向が多く見られました(ジュニアは今回若干増加傾向)。成績を見ると、プロ・アマともトップ争いには熾烈を強め、予選から決勝に進むのも従来にも増して厳

しく、激しいものになってきていると感じられました。

プロ・毎日杯は、昨年の「ダンスの日」で、華麗なプロデモを披露していただいた、「大西 亘/池田ちかる」組が初優勝を飾りました。昨年後半から、全日本クラスの大会でも優勝するなど好成績を残しておりましたが、ついに、この競技会でも初の栄誉に輝きました。見方を変えて考えてみると、プロ同士の世界は特に厳しく、同じ教室に所属するプロ(三宅組)とのトップ争いは大変なことであつたろうと思われました。プロ・ラテンアメリカン部門は当然のこのように「宮下主啓/覚知昌代」組が9連覇、



15勝目の栄誉に輝きました。フィナーレを飾ったスタン

ダードの「大西/池田組」のオーナーダンスは、世界共通の教科書通り、ワルツの～ナチュラルスピターン、リバースターン、ウイスク、シャッセとはじまり、その踊りの柔らかさと美しさに、会場は魅了されておりました。観客数は例年から、さらに減少傾向が続いているようで、こんな素晴らしダンスを熱く踊る選手の皆さんを、空席が見守るのはもったいな





いなあ〜と強く感じられました。



## 支部便り



### 第22回「定期総会」無事終了しました!

#### ☆函館支部・バイキングに舌鼓、ダンスを楽しむ☆



平成28年度、函館アマチュアダンス指導員会の第22回定期総会は、2月11日(木)午後5時から湯の川観光ホテルで会員20名が出席して開催されました。佐藤会長の挨拶の後、議長に餌取 優氏を選出し、議事に入りました。報告事項として、石川事務局長から平成27年度の経過報告・決算報告及び、尾見会計監事から監査報告があり、共に承認されました。引き続き、平成28年度の事業計画、予算案等について提案があり、満場一致で可決成立し、定期総会は終了しました。その後、1階レストランにて、バイキング料理を堪能、食後、10階ダンスホールに移動、ダンスを大いに楽しみ、散会しました。



計監事から監査報告があり、共に承認されました。引き続き、平成28年度の事業計画、予算案等について提案があり、満場一致で可決成立し、定期総会は終了しました。その後、1階レストランにて、バイキング料理を堪能、食後、10階ダンスホールに移動、ダンスを大いに楽しみ、散会しました。

## 温泉と交流会でリフレッシュ

### ☆北見支部・第17回定期総会開催☆



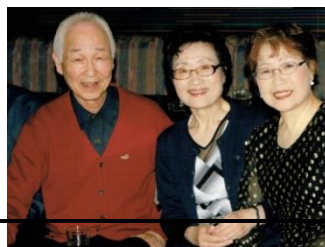
北見支部では、第17回定期総会を4月9日(土)から10日(日)にかけ、ニュー阿寒ホテルで支部会員

18名が参加して行われました。昨年1年間の活動報告・会計、新年度の活動方針及び新役員も承認されました。

今年度も、ダンス愛好家の底辺拡大を一層図るため、「ブロック別講習会&パーティー」「会員講習会」の実施を決め、講習時間も、少しでも



多くの方が参加しやすいように日曜日の午後1時から開会することとしました。総会終了後は、交流パーティー・会食・温泉と、ゆったりと疲れをとること



ができました。

# ◇ロシア社交ダンス紀行◇

《ロシア極東の体験旅行から…

…ロシア版ダンス競技会の実情》



旭川支部長 渡邊 祐次

※そもそもの成り行き

私たち夫婦は、「北海道インターナショナル」の前身が「助川杯争奪戦」であった頃から選手として出場しておりました。1990年代初めころにロシアはナホトカ市から子供たちをはじめ、若者の競技選手が数年にわたり出場しておりました。彼らは小樽市の友好都市交流事業の一環として招待された選手だったそうです。当時、外国選手が珍しいこともありましたが、踊りが素晴らしく、観衆の目はロシア選手に釘付けになっていたことでした。

1993年の北海道インターの時、ロシアの若い選手とちょっとした関わり合いを持ったことがきっかけで、ロシアの先生からナホトカでの競技会に招待を受けることになりました。そして、1995年に初めて、ナホトカ市での「クリスタルの靴95」という名の競技会に出場することになりました。その頃は言葉も不自由で、いささか不安を抱えながら、ロシアの地に赴きました。

競技会当日、案内されたところはロシア風建築の貫禄ある会場でした。出番まではしばらく時間がありました。厳かな雰囲気の中はすべて珍しいものばかりでした。建物内を散策しながら、8ミリカメラ（当時は磁気テープ）を夢中で回していると、出場待ちの子供たちが屈託ない笑顔で寄って来て、いつの間にか大勢に囲まれてしまいました。彼らもカメラを持った日本人が珍しかったようでした。やがて時間も経過し、担当者から練習時間の案内あったので、軽いウォーミングアップのつもりで会場へ行きました。

会場に足を踏み入れた途端、「すわっ〜」と驚き、もはや「自分の来るところではなかった」とすっかり怖気つきました。というのは、小学生から中学生くらいの大勢の子供達が素晴らしくパワフルな、しかも華麗な踊りをやっているではないですか。とは言え、もはや逃げ出して帰国することにもならず、こうなっては恥じのかき捨てと開き直るほかありませんでした。

※ロシアの競技会は子供が主役

さて、ロシアではシニアの選手が貴重な存在であったこともあり、ナホトカの大会のあと、毎年極東ロシアやシベリア各地の先生から招待を受けるようになり、199



～ウラジオストックでシニアの仲間たち（2001）



5年を皮切りに2009年まで、多い年は年3回もロシアに渡りました。訪れた町は10都市に及びます。ロシアではダンス競技会と言えば、子供たちの催しです。日本とは真逆で、子供の選手が多く、少し大きな大会では小中学生が延べ約300組以上も出場しています。一方、シニア戦は選手が少なく、大会のわき役で、アトラクション的存在です。

一般的に、学校（ロシアの学校は1年生から11年生まで）が終わると進学やら就職で、ダンスを続ける選手が激減します。したがって、見ごたえのある青年の部（20歳前後）になると出場組数も少なく、多くて2ヒートくらいです。私が毎年出場していたハバロフスク市の市長杯争奪競技会では、子供の部では2面のフロアで同時に同じ音響で競技を展開しています。それでも競技は2日間にわたります。



※子供の部門は細かく分かれております

ハバロフスクの競技会では子供の部門は2歳ずつに区分されております。まず6～7歳の子供の部、8～9歳の子供Ⅰの部、10～11歳の子供Ⅱの部門。そして12～13歳をジュニアⅠ、14～15歳をジュニアⅡと分けています。さらにこの上が年長の部、さらに日本と同じに、年齢制限なしのアマチュア部門、35歳以上のシニア部門に分かれております。子供部門にはさらに級別の競技もありますから、延々と競技が続けられます。



～子供Ⅰグループの競技会風景（ウラジカフロック）

子供達の種目は、子供Ⅰではラテンの部ではチャチャ、サンバ、ジャイブの3種目でルンバはありません。スタンダードはスローワルツ、クイックステップ、ウィンナワルツの3種目でタンゴはありません。子供Ⅰの部ではラテンとスタンダードの6種目総合で競います。ルンバやタンゴが入るのは子供Ⅱからです。私の教えている日本の子供たちもやはり早いテンポでビートの効いた音楽には乗ってきますが、ルンバなどは気乗りしないようです。

フィガーは国際基準に従い、子供Ⅰの部門および子供Ⅱの部門とも制約があります。これは日本も同じですが、日本ではジュブナイル（12歳未満）は一括基本フィガーになっていますが、ロシアでは子供Ⅰは子供Ⅱより少し範囲が狭くなっています。概して、競技会では簡単なフィガーを繰り返しており、リズムを大切に踊らせております。



～子供たちのレッスン風景～

※レッスンは厳しい

ロシアの指導は厳しいです。生徒が不真面目な態度で受けているときは親が見ていても退場させ、帰らせませ。親も自分の子供に非があることを理解して、連れて帰ります。時には、親に諭された子供が先生に謝り、レッスンの列に入れて貰うこともあります。

でも一方褒めるのも上手です。いちいち「よくできた」と褒めて激を飛ばします。このような点は、

ロシアの先生に共通しています。普通の学校の授業でも同じように先生は褒め上手です。

レッスンの内容については、先生はリズムを厳しく要求しており、低学年では、とにかく足、腰を強く使わせ、フィガーは多くなく、シンプルなのを使ってリズムの刻みをしっかり教えております。ただ、日本の子供と比べて歩行の構造がロシア人は違うので、そのままの教え方では日本の子どもにはなじまないことがあります。これについても詳しく書きたいところですが、別の機会にします。



※競技会は種目ごとにヒートが違う



～最終日のセミファイナルに残った選手の入場

初めてのナホトカの競技会では、シニア戦は1ヒートしかなかったのですが、問題はありませんでした。その後、ウラジオストクの競技会ではシニアもヒートが別れました。

種目ごとにヒートが違って、危うく他のヒートに出場するところをそばにいたロシアの選手に助けられました。掲示板を見たら、例えばワルツで1ヒート目、タンゴが3ヒート目、ウィンナワルツが2ヒート目というように種目ごとに違うヒートだったのです。しかも、勝ち進んで行った時もその都度ヒートが変わります。恥ずかしながらこの時

でこのようなシャッフル方式だったことは全く認識していませんでした。この方式は、審査員が選手を公平に比較する上で良いことかもしれません。

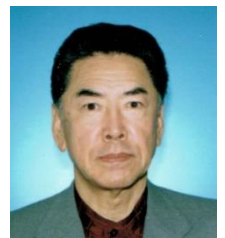
最近のロシアでは、審査はタブレットを使っていますので、ピックアップ漏れや重複順位は機械がチェックしてくれます。したがってケアレスミスはありません。しかもタブレットから直接、瞬時にコンピュータに入力されますので、転記ミスもありません。結果も素早く出ますので、印刷と張り出しに時間がかかるだけです。以上ほんの一部ですがロシアの競技会が日本と違うところを紹介しました。これらのほか、驚いたり、戸惑ったりしたことがたくさんあります。ロシアはキスの国です。キスの祝福のことなど、またの機会に譲りたいと思います。



## ◇会長就任にあたって◇～皆様の一層のご協力を！

北海道ボールルームダンス地域指導員協会 会長 鈴木俊

美



この度、奇しくも会長の任に就くことになりました。北海道ボールルームダンス地域指導員協会も今年は17年目を迎え、この間、この協会を支えていただいた先輩の方々に深く感謝申し上げますと共に、今後の会の運営に当たりましては会員皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。ダンス業界は今、厳しい曲がり角にきていると言われておりますが、東洋大学が数年前に実施した社交ダンス人口調査によると、日本のダンス人口は2006年の推定205万人をピークに減少し続けており、現状では170万人を切るの

ではと言われております。最も減少の激しいのは20歳～40歳台の円熟期の世代であり、逆にダンス人口の増加が顕著なのは60代～80才台で、よく言われる老齢化による減少というより、少子化の影響が最も大きいと考えられます。従って、今後も、日本の社交ダンスを支え続けるのは公的施設やサークルで熱心に踊るシニア世代であると言っても過言ではありません。私達協会は『健康や生きがい、人との交流や触れ合い、癒しを求め』日々ダンスを楽しむ、このシニア世代のニーズに特に応えられるよう努力したいと思います。

## 《 平成 28 年度 》

### ◇北海道ボールルームダンス地域指導員協会役員名簿◇

○会 長	鈴木 俊美		
○副 会 長	遠藤 博弓		
○副 会 長	藤田 繁夫		
○総 務 部 (長)	藤田 繁夫(兼)	(副)	堀江 文江
○会 計 部 (長)	小林 和子		
○事 業 部 (長)	遠藤 博弓(兼)	(副)	民谷とし子
○普及促進部 (長)	遠藤美智子		
○広 報 部 (長)	鈴木 俊美(兼)	(副)	白井志津子
○監 査	尾野扶美枝	北村 信義	
○小樽 支部 (長)	(未 定)	(副)	(未 定)
○苫小牧支部 (長)	倉本 次郎	(副)	尾野扶美枝 (副) 山崎 勇
○旭川 支部 (長)	渡邊 祐次	(副)	花井 明美
○帯広・十勝支部 (長)	川村 勝範	(副)	白木 政春 (副) 阿部 行雄
○釧路 支部 (長)	板谷 嘉治	(副)	加藤 紀夫 (副) 栗栖 文夫
○北見 支部 (長)	田中 四郎	(副)	丸山 芳信 (副) 森 隆男
○空知 支部 (長)	土田 博	(副)	森山 倫枝 (副) 泉水美智子
○函館 支部 (長)	佐藤 忠信	(副)	石川 恒生



#### ■相 談 役

##### ◎J B D F 北海道ボールルームダンス連盟

・会 長	佐藤 伴幸
・副 会 長	猪股 昭
・副 会 長	野村 泰雄
・副 会 長	森下 博

##### ◎北海道ボールルームダンス地域指導員協会

・元 会 長	藤本 憲司
・前 会 長	和平 洋之





■顧問

- ・参議院議員 伊達 忠一
- ・道議会議員 伊藤 条一
- ・道議会議員 千葉 英守
- ・札幌市議会議員 小嶋 裕美

◆退任した幹事及び支部役員

- 堀江 潔 ○鈴木 敏彦 ○太田 章子



(北見)

※敬称略



北海道ボールルームダンス連盟より

◇ 近日の主な催し事

6/17(金)	2016 北海道インターナショナルダンス選手権大会 シャトレゼ・ガド・キングダム・サッポロ
8/21(日)	地域指導員資格試験 ①7/17(日) 第1回講習会 ②7/24(日) 第2回講習会
9/11(日)	28年度定期研修会 ～道央・道東・道南



会計部よりのお願い

◇ 会費の納入についてお願い！

- ◎会報に同封した郵便局の「振込用紙」にて平成28年度年会費の納入をお願いいたします。前年度未納の方は合わせて納入をお願いいたします
- ◎地域指導員協会への会費納入については、会報の発行に合わせて郵便局の「振込用紙」を同封しております。
- ◎振込用紙に必要事項「住所・氏名・金額」を記入のうえ、「郵便局のATMか窓口」でお支払い下さい。振込手数料は前年度より会員負担となりましたが、ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方はゆうちょ間振込み手続きいただければ手数料は無料となります。郵便局窓口で確認ください。
- ◎会員の年会費は2,000円ですが、新入会員は初



退任された幹事、及び支部役員の皆様方！  
長い間、当協会の運営にご尽力いただき  
深く感謝申し上げます。

・口座名：北海道地域指導員協会

◎尚、「函館支部協会所属」及び「北見支部協会所属」の方は「函館支部協会」及び「北見支部協会」から「一括納入」されますので、当協会に対する「個人での振り込みは不要」です。

＊お詫びとお願い＊

前号(1月)会報にて、会費納入のための、ゆうちょの振込依頼書を同封予定でしたが、ヤマトメール便では不可との話が出たため、同送を留保しました。この度、問題ないと判明しましたので、同封させていただきました。多くの会員からお問い合わせいただき、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びしあげ、併せて本年度分会費納入の程お願い申し上げます。

◆行事予定

道協会交流会「シャル ウィ ダンス」

日時：平成28年6月30日(木)13時～  
場所：札幌市生涯学習センター(ちえりあ)4F  
交通：地下鉄東西線宮の沢駅下車  
会費：300円

道協会交流会「シャル ウィ ダンス」

日時：平成28年7月28日(木)13時～  
場所：札幌市生涯学習センター(ちえりあ)4F  
交通：地下鉄東西線宮の沢駅下車  
会費：300円

◇各支部行事予定(2月～4月) \*連絡のあったもの

6/5(日)	北見支部：講習会・パーティー
7/10(日)	函館支部：第56回チャリティダンスパーティー
7/10(日)	北見支部：サマーフェスティバル 端野町公民館
7/未定	専門部会、技術研修会、懇親会
8/21(日)	北見支部：会員対象講習会(ｽｷﾞﾝｼ)
9/11(日)	北見支部：道東地区定期講習会 音更町(スイングスクール)



年度のみ1,000円が加算されます。ただし2年間会費未納の方は会則により3月末をもって自動的に退会扱いとなりますので、諸々の必要な情報・連絡事項等が途絶えることもございますのでご注意ください。

◎住所の変更を希望される会員様は、誠にお手数ですが各支部(長)迄ご連絡(手続き)ください。

※銀行の振込口座は以下のとおりです。

① ゆうちょ銀行(総合口座)

- ・記号 19010
- ・番号 9010491
- ・口座名 北海道地域指導員協会